

報道関係者各位

特定非営利活動法人 ジャパン・プラットフォーム

**緊急人道支援の国際 NGO ジャパン・プラットフォーム (JPF)、  
「パキスタン水害被災者支援 (2014) 開始を決定  
～9月上旬からのモンスーンによる大雨で、広範囲に洪水被害が拡大。  
今後の予測被災者数は約 300 万人～**

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム（東京都千代田区／以下、JPF）は、パキスタンにおける水害に対し、10月1日に出動を決定しました。既にJPF加盟NGO2団体が支援を検討しています。

パキスタンでは、今年9月上旬から続いたモンスーンの大雨により、アザド・ジャンムー・カシミール地方やパンジャブ州を中心に、広範囲にわたり洪水の被害が発生しています。被災地域は現在も拡大中であり、行方不明者の捜索・救出活動は困難を極めており、道路の寸断などによりアクセスも困難であるため、支援活動は難航しています。また、浸水した地域では伝染病など健康被害も懸念されています。2014年10月1日時点において、今回の洪水による死者数は360名、負傷者数は646名、被災者総数は2,523,828名に上り<sup>※1</sup>、現地当局は、今後被災者数は約300万人（約40万世帯）に上ると予測しています。

※1：National Disaster Management Authority（NDMA）、Monsoon Weather Situation Report. 1 October 2014

現時点における、ジャパン・プラットフォームの「パキスタン水害被災者支援（2014）」として予定している活動方針は以下のとおりです。今後の状況につきましては、随時ホームページ等でご報告させていただきます。

【プログラム名】 パキスタン水害被災者支援（2014）

【予算枠】 2300万円（政府資金）

※予算と対応期間については、今後の現地の状況等に基づき見直すことがあります。

【対応期間】 2ヶ月（初動対応）

【出動予定の団体】 特定非営利活動法人 ジェン（JEN）

特定非営利活動法人 グッドネーバーズ・ジャパン（GNJP）

【内容】 初動調査、家庭用NFIの配布、シェルターの配布、食糧の配布、衛生用品の配布

以上

## ■ ジャパン・プラットフォーム (JPF) について

特定非営利活動法人(認定 NPO 法人)ジャパン・プラットフォームは、日本の緊急人道支援の新しいしくみとして 2000 年に誕生した中間支援団体。NGO・経済界・政府が対等なパートナーシップのもとに連携し、迅速かつ効率的に国内外緊急支援を実施するため、単独では包括的な支援を行う財政基盤等が十分でない日本の加盟 NGO を様々な形でサポートする。設立以来、総額 310 億円、980 以上の事業、40 以上の国・地域における実績を持つだけでなく、企業と NGO の協業を促進し、支援活動報告をしっかりとすることで確かな信頼を築いてきた。各得意分野のある 49 の加盟 NGO と情報を共有し、ともに支援プロジェクトをつくる。民間から総額 70 億円以上が寄せられた東日本大震災支援では、被災県の地域連携・中間支援組織、地元 NGO をサポートし、復興への体制整備に貢献している。

## ■ 本件に関するお問い合わせ先

特定非営利活動法人 ジャパン・プラットフォーム

広報: 高杉、小林

TEL : 03-6261-4750 FAX : 03-6261-4753

〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-6-5 麹町 GN 安田ビル 4F

mail : [info@japanplatform.org](mailto:info@japanplatform.org) Web : [www.japanplatform.org](http://www.japanplatform.org)

Facebook: Japan Platform Twitter: @japanplatform